仕　様　書

１．件　名

横浜トリエンナーレ　WEB サイトリニューアル業務委託

２．一般事項

(1) 業務目的

平成 26 年に開催を予定している現代アートの国際展「ヨコハマトリエンナーレ 2014」開催に向け、開催しない間も継続的に、横浜トリエンナーレの過去展や方針・組織体制などの基本情報のアーカイブにアクセスでき、インターネット上で各種プレイベント開催等の情報を多言語で告知できるよう、現行の横浜トリエンナーレ WEB サイト（以下「WEB サイト」という。）を再設計、再構築する。

特に次の点を踏まえて WEB サイトを構築すること。

- これまでの開催年用特設 WEB サイトを全体的にまとめ、今後に向けた継続的な視点を持つこと。あわせて非開催年に情報を継続的に提供、発信できるサイトであること。
- 横浜トリエンナーレの方針や横浜トリエンナーレ組織委員会の情報など、事業の基本となる情報をわかりやすく提供できるサイトであること。
- 運営スタッフ側にとって、簡易に更新ができる仕様であること。
- 今後も事業を積み重ねていく為、過去展アーカイブの充実を図り、閲覧しやすい内容と構造であること。また過去展 WEB サイトの文字コードエラー等不具合がない状態で情報提供すること。
- 時代に沿った情報発信の機能と仕組みを併せ持つこと。

なお今回の業務は、「ヨコハマトリエンナーレ 2014」開催時の特設公式サイトの構築依頼をするものではない旨、留意すること。

(2) 発注者

横浜トリエンナーレ組織委員会
横浜市西区みなとみらい 3-4-1 横浜美術館内

(3) 完了日

平成 25 年 3 月 31 日とする。

(4) ディレクター及び編集者

参加者は、次の項目に該当する者を必ず登録し、所属・氏名・略歴・資格等を記載した届出書を提出すること。登録後は原則として変更不可とする。
また、下記アに定めるディレクターは、委託者と打ち合わせを行う場合は、常に出席すること。

ア．本 WEB サイトの構築を統括できる能力があると認められる者（ディレクター）

イ．本 WEB サイト編集者

(5) 業務範囲

本業務の範囲は次のとおりとするが、契約期間終了後も、WEB サイトの円滑な運用のために必要な支援を行うこと。また、業務実施に伴う関係各所への連絡調整を含むものとする。

ア．WEB サイト要件定義
イ．WEB サイト詳細設計（データベースおよびプログラム　等）
ウ．公開およびテストサイトの作成
エ．データベースの構築およびプログラム設定
オ．サイトデザインおよび HTML 作成・構築
カ．サイトを公開するために必要なシステムの各種設定
キ．運用マニュアル等を含む、完成データの仕様ドキュメント作成

(6) 進捗管理

受託者は、随時委託者に対し作業の進捗状況を報告し、スケジュールに沿った進行を努力すること。報告に際しては、原則として関係者を招集しての進捗会議等を開催し、その議事録、スケジュール表等をもって進捗報告とする。

なお議事録については受注者が作成し、会議後 1 週間以内に E メール等で委託者に送付すること。

(7) 資料の貸与

本業務の遂行上、調査すべき事項は受託者が行うものとするが、委託者が所有し、委託業務に利用できる資料は受託者に貸与する。この場合、委託者は借用リストを発注者に提出し、業務完了後、速やかに返却すること。資料等の複写や目的外での使用をしないこと。

(8) 仕様変更等の扱い

本仕様書の内容に変更を必要とする場合は、事前に変更理由書を用意し、委託者と協議の上行うものとする。ただし、軽微なものについては原則として発注金額の増額変更は行わない。

(9) 利用サーバ、システム等

ア．WEB・メールサーバーについて

(ア) WEB サイトを公開するサーバは、現在 WEB サイトが稼働している下記運用管理を行っているレンタルサーバを使用する。

株式会社フューチャースピリッツ（http://www.future-s.com/）

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 91 番地京都リサーチパーク 9 号館 7 階

(イ) レンタルサーバの使用にあたっては、仕様書等に基づいた各種設定を受託者が行うこととするが、設定上、株式会社フューチャースピリッツの作業が発生する場合（新規ドキュメントルートの設定等）、受託者がその経費を負担すること

とする。また、記載の無い事項で疑義が生じたものについては、必要に応じて株式会社フューチャースピリッツと連絡調整を行い、委託者の指示を仰ぐこと

(ウ) レンタルサーバの仕様

「FutureWeb Pro Smart」

項目 1	項目 2	仕様・バージョン
マシンスペック	CPU	Atom N450 1.66GHz
	メモリ	2GB
	HDD	SATA 160GB
OS	ディストリビューション バージョン	Linux CentOS 5.8(64bit)
	カーネルバージョン	2.6.18
	ファイルシステム	ext4
システム	MySQL	5.0.77 サーバ: Localhost via UNIX socket サーバのバージョン: 5.5.22-cll プロトコルバージョン: 10 MySQL の文字セット: UTF-8 Unicode (utf8)
	PHP	5 以上

イ．顧客管理システム

(ア) メールニュース送信の為のサービスとしては下記を使用する。

コア・プロジェクト株式会社「Prius Pro（http://www.prius-pro.jp/）」

(10) システム

システムは、仕様書記載の機能を満たすよう導入すること。また、最新の修正プログラム等を適応すること。システム構築終了後は、十分な調整、確認を行うこと。特に、システム導入と連動したエラー等は完全に除去した状態で納品すること。

(11) 総合検査

サイト全体においてバグ・リンクエラー等は完全に除去した状態で納品し、引き渡し前までに、構築したサイトの動作確認を行うこと。事前に動作確認試験成績表を作成し、委託者に提示し承認を受けること。可能な場合は、委託担当者等立ち会いの上、正常稼働の確認印を受理すること。

(12) 取扱説明

受託者は、引渡時に十分な取扱説明を行うこと。方法等については、協議の上決定する。また、本業務において構築した管理システム等については、仕様および操作法等が記載された運用マニュアル・仕様書等を提出するもとする。取扱説明実施後も電話・E メール等による取扱の相談に対し、受け答えのできる環境を用意すること。

(13) 保証

引渡後、引渡日から起算して 1 年以内に生じた調整不良および故障等で、受託者の責任とみなされるものについては、受託者が速やかに修理・交換または設定変更等を無償で行うものとする。受託者の責任外とみなされた内容の対応費用は、委託者と協議して定めること。

3．業務内容

(1) WEB サイトのコンテンツ制作

WEB サイトの主なターゲット、サイトの仕様要件等を踏まえた上で WEB サイトのコンテンツ制作を行う。

ア．WEB サイトの主なターゲット

(ア) 広く一般ユーザーへ向けたアプローチ（事業情報を分かり易く提供するシンプルなインターフェース）

(イ) 海外ユーザーへの対応（分かりやすいインターフェース、多言語化対応）

(ウ) 高齢者等多様なユーザーへの配慮（文字サイズ、配色などのユーザビリティ対応）

(エ) 現代美術の愛好家、美術関係者等への興味喚起（デザイン、インターフェース等）

(オ) 情報発信力があるユーザーへの興味喚起（SNS サイト連動、写真画像、映像が搭載可能な仕組み、デザイン等）

イ．WEB サイトの仕様要件

(ア) 基本要件

① コンテンツ管理システム（CMS）の導入

基本的にすべてのページについて、委託者が簡易に掲載情報の修正、更新できる仕組みとする。（Movable Type、WordPress 等）

② 使用言語

日本語・英語・中国語・韓国語の 4 言語で、ほぼすべての構成ページを用意し、国際展として最適な翻訳がなされていること。（下記（2）WEB サイトの基本構成「画面要件」参照）

③ テスト公開機能

ページ更新の際に、本番サイト公開前に同様の状態をテストサイトにて確認できること。

④ サイト内検索

(イ) 特に提案を期待する要件

① サイト構成・デザイン性（画面、インターフェース等）

・日本を代表する現代美術国際展にふさわしいデザインとなっていること。

・次回 2014 年（以降 3 年に 1 度）、開催年公式特設サイトを設けることを想定した構成となっていること。

・過去展のアーカイブページの見せ方（開催概要、出品作家情報等）

＜参照サイト＞

リバプール・ビエンナーレ（http://www.biennial.com/）

② SNS やその他の発信力・興味喚起するサービスとの連動・同期

サイト内更新情報の SNS（Facebook, Twitter 等）やその他サービスとの連動。

③ 問い合わせ等への自動返信など、対応効率化の機能

問い合わせ、メールニュース登録、ニュースページからのイベント参加申込みフォーム等への自動返信機能といった対応効率化機能の付加。

※本仕様書 2.(9)イ.顧客管理システム参照「Prius Pro」を使用。本サービスの機能と連動するカスタマイズ設定作業、その他より良いサービスの提案・搭載を含む。

④ プレスページの対応効率化

プレス関係者からの画像使用や取材対応の申請に対し、許諾・やり取り等に関して業務効率をはかることのできる仕組み。

＜参照サイト＞

森美術館プレスページ（http://www.mori.art.museum/jp/press-re/index.html）

⑤ アクセス解析・検索性の向上

・Web サイトの成果を向上・分析することができる仕組みの導入。

・SEO 等コンテンツの検索性の向上対策を施すこと。

⑥ 携帯電話・タブレット端末対応

携帯電話（主にスマートフォン等）やタブレット端末等で閲覧可能な構成。

(ウ) その他

②本サイトの構築にあたっては、横浜市の「WEB ページの作成基準」（ http://www.city.yokohama.lg.jp/somu/org/it/gl/dr/dr1.html ）に準拠するものとする。ただし、上記作成基準のうち、「４デザインに関する実施事項(1)どのページを見ても市のページであることがわかること」の部分は除く。

(2) WEB サイトの基本構成要件

次のサイト構成要件に沿って WEB サイトのデザイン・構成を行う。

メインメニュー	サブメニュー	頁	対応言語
ア. トップページ	・ ニュース欄一部	1	日英中韓
イ. ニュース	・ ニュース一欄 ＋各記事１頁ずつ（∞） （Facebook, Twitter 等との連動）	1	日英
ウ. 横浜トリエンナーレについて※	・ 横浜トリエンナーレとは&方針 ・ 沿革 ・ 横浜について&創造都市政策	3	日英中韓
エ. プレスルーム	・ リリース一覧&PDF リンク ・ プレス用画像貸出フォーム ・ 取材申し込みフォーム	3	日英
オ. アーカイブ※	・ 2001 年展概要 （開催概要、ディレクター、出展作家・作品一覧・生年・出身都市／109 作家、協賛・協力、報告書）	4	日英中韓 （作家名、作品名、生年、出身国は

	・ 2005 年展概要（同上／86 作家） ・ 2008 年展概要（同上／72 作家） ・ 2011 年展概要（同上／約 80 作家） ※出展作家・作品一覧はデータベース化する。		日・英のみ）
カ． リンクページ		1	日英中韓
キ． メールニュース	登録フォーム	1	日英
ク． 問い合わせ	問い合わせフォーム	1	日英
ケ． プライバシーポリシー		1	日英中韓
コ． サイトマップ		1	日英中韓
サ． 利用条件		1	日英中韓
全ページ共通項目（ヘッダ・フッタ）			
・ 日本語、英語、中国語、韓国語　言語変換ボタン（該当頁のみ） ・ サイト内検索テキストボックス ・ SNS サイト連動ボタン（Facebook, Twitter 等） ・ 各種バナーの設置　等			

※印　一部については、現行のWEBサイト上と同様のデータを委託者より提供する。（ただし、日本語及び英語のみ）

(3) データ編集校正業務

既存の広報資料などを元に、WEB サイトのリニューアル公開時に掲載する全てのデータの編集業務、校正業務を行う。

なお、英語、中国語、韓国語の編集・校正業務を含むものとする。

(4) アーカイヴデータベース構築業務

既存の WEB サイト（2001 年、2005 年、2008 年、2011 年）から、出展作家・作品一覧のデータベースを構築、入力を行う。追加または修整・変更の入力が可能な管理画面を用意する。入力するデータは、CSV または TAB 切のテキストとして、別途、委託者より提供する。

4．提出物

受託者は、本業務に必要な発注者が定める書類を、納品時に提出すること。なお、承諾された事項を変更しようとするときは、その都度、委託者の承諾を受けること。記載方法の詳細や提出部数については、別途協議とする。

なお、完成図書の概略は次のとおりである。その他発注者から指示があった書類に関しては速やかに作成し、提出すること。

(1) 業務計画書

ア．業務実施体制

イ．行程表・スケジュール等

(2) WEB サイトの基本設計書

ア． 要件定義書	サイトに組み込まれるすべてのシステムの一覧を記載。ログイン機能、問い合わせフォーム、掲示板、データベース連携等
イ． 全体構成図	Web サイト全体の構成を表した資料。各ページにどのような内容が入るかを簡単に記載。リンク関係を記すのではなく、サイトの構造を記載
ウ． コンテンツリスト	作成する Web サイトの全量をつねに把握するための資料。各ページのタイトル、URL、担当者、スケジュールなどの管理用として作成
エ． ワイヤーフレーム	各ページの詳細内容、要素を記載

(3) WEB デザイン仕様書

ア．デザインコンセプト、色設計、ボタンデザイン、見出しなどデザインプラン

(4) HTML 仕様書：HTML 書式、id や class の指定、ファイル名一覧

(5) 表記仕様書：文字の使い方、表記方法の統一をはかる。である／ですます　など

(6) 操作マニュアル

ア．操作運用取扱説明書、仕様書

イ．動作確認試験成績書

(7) その他委託者より指示があったもの

(8) サーバーアップロードデータ、上記 (1) ～ (7) までを含む本業務完成データ一式の DVD データ納品

5．想定スケジュール（詳細は別紙のとおり）

平成 25 年　1 月末　基本設計書・WEB デザイン仕様書　承認

2 月中　データ編集校正

3 月末　リニューアル　公開

6．その他

業務の遂行に際しては、次の事項に十分配慮すること。

(1)　受託者は、業務の実施にあたっては甲の指示に従い、本仕様書に明記されていない、または不明確な事項については、委託者と協議の上定めるものとする。

(2)　委託者は、必要と認めるとき、受託者に対し、業務の処理状況について調査し、または報告を求めることができる。

(3)　受託者は本業務の遂行によって知りえた秘密・情報を第三者に漏らしてはならない。入手した情報は適切に管理を行わなければならない。

また、本業務により個人情報を取り扱う必要がある場合は、個人情報保護法に基づき適切な情報管理を行うこと。

(4)　受託者が本業務によって委託者または第三者に損害を与えたときは、受託者が賠償の責に任ずるものとする。

(5)　受託者は、委託業務の実施にあたり契約書、本仕様のほか、諸法令、条例、規則、関係通知等を遵守して業務を遂行すること。